

インターネットトラブル事例⑥

～悪意あるWi-Fiスポットを利用したことによる情報流出～

パスワード不要の無料 Wi-Fi スポットで

無料だし
パスワードもいらない
Wi-Fiスポットを
見つけたんだ♪



R君は、パスワードもいらず無料でネットに接続できる場所を見つけました。家では電波が不安定なので、頻繁にそこに行ってネットをしていました。

通信内容が盗み見られた

R君の通信内容

- ・メール内容
- ・アクセス履歴
- ・書き込み内容
- ・ID/パスワード
ほか



そのWi-Fiスポット(無線LANアクセスポイント)は、通信内容を盗むために設置されたものでした。R君は、気付かぬうちに通信内容を見られていました。

考えてみよう!

Wi-Fiが自由に使える場所が増えていますが、ネットを使いたいという人の思いを利用した悪質なアクセスポイントもあります。安全に使うために気をつけたいことは？

A. 野良アクセスポイント

公共施設や機関、携帯電話会社、コンビニほか、提供元がはっきりしている電波なら安全ですが、誰が設置したか不明なセキュリティのないアクセスポイントには、注意が必要です。

B. 強い電波にご用心

Wi-Fiスポットが近いと、当然電波も強くなります。一番上が怪しげな回線ということもあるので、回線名を確認してからつなげましょう。普段使う回線は登録しておくと便利です。

C. いざという時のために

緊急災害時には、携帯電話会社の回線が使えないこともあります。通学路や自宅近くで安全な回線を提供している場所を知っておくことも、命をつなぐことに役立ちます。

解説

ラッキー！が一転、個人情報の流出や悪用の恐れもある

スマホは、携帯電話事業者の回線(3G/4G/LTEなど)だけでなく、Wi-Fiスポットを使ってネットに接続することができます。でも、自宅に無線LAN環境が作れるように、Wi-Fiスポットは誰にでも設置できます。パスワード不要の無料Wi-Fiスポットがあると嬉しいかもしれませんが、通信傍受やID・パスワードなどの窃取を目的で設置する人もいることを忘れてはいけません。スマホのWi-Fi設定が自動接続になっていると、悪意あるWi-Fiスポットにつながってしまう危険もあるので設定を見直すことも大切です。

ワンポイント
アドバイス

個人商店や個人宅の電波は、個人で利用するためのものが多いので、迷惑をかけないように、外出時のWi-Fiの使い方をご指導ください。

《総務省「インターネットトラブル事例集(平成29年度版)」を加工して作成》

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】 福井県安全環境部県民安全課

電話：0776-20-0745(直通) メール：kenan@pref.fukui.lg.jp